

質問4. 所属する学会について <複数回答可> (その他)

回答者 番号	その他記述
※	日本蛋白質科学会
※	日本化学会
※	日本動物学会
※	日本RNA学会
※	日本薬学会
※	日本薬物動態学会
※	日本蚕糸学会、日本応用動物昆虫学会
※	日本比較生理生化学会
※	日本動物学会
※	日本脂質生化学会
※	日本病理学会
※	日本血液学会
※	日本バイオインフォマティクス学会
※	日本水産学会、環境DNA学会
※	日本耳鼻咽喉科学会 日本頭頸部癌学会 日本頭頸部外科学会
※	動物学会
※	園芸学会 等

質問5-2. シンポジウムについて <複数回答可> (テーマが偏っている)

回答者 番号	テーマが偏っている記述
※	似たようなテーマばかりだったような感覚だった。注目されている分野が多いのは当然だが、同じような分野の話ばかりにならないようにテーマを分散させてほしい。
※	同じテーマがあちこちに散らばっていたように思う。
※	ゲノムサイエンスが少なかった
※	液液相分離や癌細胞に焦点を当てた研究に偏りがあるように感じる。もう少しベーシックな現象の新奇な発見の方が面白みがあり、むしろそういうところから液液相分離や癌細胞の研究に応用できる発見があると思われる。

質問5-6. シンポジウムについて <複数回答可> (その他)

回答者 番号	その他記述
※	せっかく自分の研究テーマと異なるテーマについて勉強しに来ているのに、英語だと専門用語などがわからないことや、その分野の人にはわかるが分野外の人にはわかりにくい表現があるため、理解しきれず残念だった。スライドは英語表記で使用言語は日本語にするべきだと思った。
※	英語のセッションが多すぎる。
※	正直英語ばかりで聞いている側としては疲れた。また、専門としない分野の英単語について把握しきれていないため、ディスカッションに参加しにくかった。
※	most symposium were done using japanese, hence reducing the status quo of this meeting since it is known as an international meeting!
※	2日目を英語でやるならやるで、外国に居る分生学会出身者をオーガナイザーに呼ぶ等、外人演者を増やす努力をすべきなのではないか。せっかく英語も活発で国際学会っぽくなっているのにオーガナイザーは全員日本人で残念。

質問6. ワークショップについて <複数回答可> (その他)

回答者 番号	その他記述
※	似たような内容のワークショップが同じ時間にあたりすると困る。もう少し大学院生の口頭発表を促しても良いと思う。
※	ワークショップは多すぎると感じる。もう少し数を絞って、洗練した方が良い気がする。
※	英語のセッションが多すぎる。
※	長さは問題ないが、途中休憩が5-10分位あると良いかもしれない。
※	一般演題からの採用数はもう少し増やしたほうがよいと思った。またワークショップ(シンポジウム含む)で時間が押すことがときどきあったが、次のランチョンなどに行けなくなってしまうので防ぐようにしてほしい。総会で報告されていた、次回年会から女性発表者が20%以上であるワークショップを優先するという方針は非常に必要なものだと思うので支持する。
※	More english please!!

質問7. ポスターディスカッサー制について <複数回答可> (その他)

回答者 番号	その他記述
※	盛り上がっているポスターの議論にディスカッサーに割り込まれると困る場面もあった
※	ディスカッサー制度自体は良いが、一人当たりの時間が短すぎる。もう少し一人当たりの時間を増やして欲しい。
※	ディスカッサー時間通りにこなさすぎる。自由に議論できるほうが聞き手側としてはメリットがあるのでは？
※	私自身ポスター発表でディスカッサーと議論させていただいたが、あまり深まらなかった。また、「ディスカッサーなので」と議論している人がいるにもかかわらず、無理やり入ってくる方も見受けられた。
※	既に人が多く集まっている発表者に対してディスカッサーが発表を聞く様子がなく、ディスカッションもすることが出来なかった。ディスカッサーが見回る時間帯を工夫す他方が良いのではないかと感じた。発表者の担当時間が開始して間もない時に見回るなど。
※	ディスカッサーのつかないポスター発表だったので、ディスカッサーについてはわからない
※	参加前は、ディスカッサーとともに各セッションの発表者一同が回るような仕組みだと思っていた。
※	時間が押してしまっていたのは改善点。会場アナウンスも(二日目以降?)あったが、あまり注意を引いていなかった。
※	ディスカッサーの力量によるところが大きい。去年は盛り上がったけれど、今年は「ディスカッサーなので、とりあえずポスターの内容を一通り説明してもらえますか」と言われた。
※	ディスカッサーの先生が来られなかった。受付は済ませているみたいだったが、会場をうろうろするだけで全く役割を果たしていなかったし、果たそうもしていなかった
※	私のポスターのところには、少なくとも私に分かる形では、ディスカッサーが来ませんでした。周囲のポスターの方も来てないと仰っていました。

質問8. 一般演題全般について <複数回答可> (その他)

回答者 番号	その他記述
※	ポスターとワークショップと二つやるのは骨が折れるし、ワークショップを聞いた人は、ポスターにはあまり来ない。どちらか片方で良いと思う。
※	希望発表日を第1~4志望まで決めさせてほしい。
※	ポスターセッション中の会場アナウンスがうるさすぎて議論が中断したり伝わりにくくなったことがあった。何をアナウンスしているかも聞こえないし必要性を感じなかった。
※	会場の広さのせいか、通路に人が多く、話を聞きづらかった。
※	近いテーマを扱う演題の時間が重複していた。
※	難しいとは思いますが、聞きたい話が被ることが多く、演題選びにとっても苦労しました。
※	ディスカッサー制度は、時間の制約で結局ディスカッションが不完全燃焼だったので、もう少しじっくりディスカッションするためにも、ポスターの時間が長くて良いと思う。
※	ポスターが英語作成推奨なことがあまりうまく事前告知されていなかった&想像よりも非日本語話者が多かったので、(私は英語で作っていたのでよかったが)ほかの人をもっと英語で作るように周知を強化するべきだと思う。
※	初日が午前9:00からだ、遠方からの参加者はセッションに参加できないと思います。また、最終日のポスターセッションは慌しかったので、なんとかしてほしいと感じた。

質問9. 年会会期中の各日のタイムテーブルについて(※) <複数回答可> (その他)

回答者番号	その他記述
※	口頭は原則英語にすべき。英語セッションで、他の発表者や聴衆に外国人が多数いるにもかかわらずすべての質疑応答が日本語でしている発表者/座長がいたのはとても残念に思った。
※	国内学会で使用言語を英語にするのは納得できない。先にも記述したが、分野外になると理解が追い付かない。専門分野については十分理解できるが、経験の浅い学生にとってはつらい。
※	国際学会でもないのに、英語の発表が多かった。最終日はポスター、シンポジウム、ワークショップ全てにおいて人が少なかったので活発な議論がなく残念だった。
※	日本人の発表には日本語で行っていただいた方が聞きやすく、助かります
※	英語シンポジウムの質疑は、日本語でもdiscussionできた方が良い。演者が外国語話者の場合は、オーガナイザーが通訳(日→英)としてサポートできるとより良い。発表に用いるスライドは、英語で作成し、専門用語については、日本語での併記をお願いします。
※	最終日に発表だったが、掲示時間が他の日と比べて極端に短く、下見などの時間が取れなかったのは、不公平感があった。
※	十字型に英語セッションがあるのはよかったと思う。ただ、2日目十分問題なく英語で進行していたことからして、全日程すべて英語にしてもやってもやってもいいと思った。変えることには抵抗があると思うが、いったん変えてしまえばすぐに当たり前になるのではないか。
※	2日目出席していません。

質問10. 年会の特別企画について、良かったと思うものにチェックしてください <複数回答可> (その他)

回答者 番号	その他記述
※	博士学生のキャリアパス講座は、企業の宣伝になってしまっていて、期待外れであった。次は博士課程を卒業した人を何人が読んで、いくつかのキャリアパスの具体例を本人たちから聞くといった形式にして欲しい。
※	以前やっていた高校生のポスターセッションの方が自由に質問やコメントが出来てよかったと思う。今回は結構がっかりした。
※	チュートリアル企画フォーラムをもっと早い時間帯にして欲しかった。(遠方からの参加者は帰りの時間を気にする必要があるため、参加したくてもできなかった人がいると思われる。)

質問11. 企業展示会・バイオテクノロジーセミナーについて <複数回答可> (要望・その他)

回答者 番号	要望・その他記述
※	準備が整っているにもかかわらず既定の時間まで入場できず待たされるのはナンセンスだった
※	もう少し枠を増やしてほしい。
※	名前が知られている企業とそうでない企業での対応の差を感じさせられたと同時に、有名たる所以が分かると感じた展示・セミナーであった。
※	バイオテクノロジーセミナーは非常におもしろかった。企業展示でコンパニオンが配置されていたことは(すでに一部で議論があるとおり)今後は望ましくないとする。
※	就職活動のための機会としても活用させるのが良いと思う。
※	〇〇〇が企業ブースに出していなかったのが残念。

質問12. ITシステム(WEBシステム・アプリ)についてお聞きします <複数回答可> (その他)

回答者 番号	その他記述
※	言語設定が英語のスマートフォンでアプリの言語設定を日本語にしても、うまく反映されなかった。
※	慣れるまで少し時間がかかったが使いやすかった。iOS版で言語切り替えが正常に機能していなかった(端末の言語設定を英語にしていたら日本語の表示に切り替えられなかった)ので次回までに修正してほしい。
※	SNS機能は、周知されて、よく利用されているのだろうか？
※	マイスケジュールの『スケジュールに登録している人』の公開内容において、名前、所属、専門分野など、自分が公開したい項目を選択出来るようなシステムがあれば有難いと思いました。
※	アプリ内で、前の画面に戻るのがフリックでできなかった。フリックで画面が移動できる方が、直感的で使いやすいのでは？と思った。

質問13. ITシステム(WEBシステムまたはアプリ)・年会プログラム集(冊子版)・ポケット判プログラム(会場受付等に置いていたミニサイズの折り畳んだ紙製のもの)の使用状況について <複数回答可> (その他)

回答者 番号	その他記述
※	ITシステムで十分であり冊子版がもったいないように感じた。
※	ポケット判はおおまかに今やっていることを把握できて良かったと思う。
※	年会前・会期中とも主にITシステムを使用し、冊子版は暇な時にパラパラめくって眺めていたため、両方ある方が使い勝手が良いと考えている。
※	アプリ・冊子・ポケット版すべてたいへん便利で併用したので今後もこのようにしてほしいが、もしどれか一つ外すなら冊子は削っても(希望者のみにしても)いいかもしれない

質問14. 本年会の開催形式(単独開催・他学会協賛形式による連携※)について <複数回答可> (その他)

回答者 番号	その他記述
※	毎年conbio2017のような形式にして欲しい。これだけ大きい生物科学系の年会なのだから、むしろあらゆる分野と協賛して、他分野を含めて全体の生物科学の動向を把握できるような大会にして欲しい。
※	生態学会の色が弱すぎて協賛の意味を見出せなかった。
※	WSが非常に面白かった。
※	合同ワークショップが非常に興味深かった
※	異種格闘戦、想像以上に面白かった。

質問15-3. 今後の年会の開催形式についてお聞きます <複数回答可> (協賛形式の連携が可能な学会)

回答者 番号	協賛形式の連携が可能な学会記述
※	動物学会、発生生物学会
※	バイオインフォマティクス学会、生物物理学会、日本再生医療学会など

質問15-6. 今後の年会の開催形式についてお聞きます <複数回答可> (合同開催が可能な学会)

回答者 番号	合同開催が可能な学会記述
※	バイオインフォマティクス学会、生物物理学会、日本再生医療学会など

質問15-8. 今後の年会の開催形式についてお聞きます <複数回答可> (その他)

回答者 番号	その他記述
	記述なし

質問16. その他、年会全般についてのご意見があればお書きください

回答者 番号	意見記述
※	ポスター会場にある生物(実物)展示がよかった
※	・椅子の需要が高かったので、空いているスペース(ポスター会場の2階など)に椅子があるととっても助かりました。
※	お金のない学生なので夜に弁当が出るのがありがたかった。ランチョンのチケットは当日配布を完全になくすべきだと思った。(何時に会場につけばいいかわからない)
※	学会自体には初参加であったが、割と余すことなく楽しむことができたと感じている。一方で、シンポジウムやワークショップは分野にやや偏りがあり、閉塞感があるように思える時が多々あったため、もう少し開放感のあるものになると良いと思われる。分子生物学会の境が曖昧である今日でターゲットを絞りすぎたシンポジウムなどは少し万人ウケしにくく、より良いディスカッションにつながりにくいのではないだろうか。
※	仕方ないかもしれないが、会場が分散しているのは大変不便であると感じた。
※	The organization overall look decent but for the fact that most Symposia were in Japanese and grouping english Seminars and poster presentation on a single day streamlines chances for grasping more ideas emanating from other's research work!
※	名前カードのサイズを少し検討してほしい、名刺入れに収まらず財布にも収まらず、不便なことこの上ない。
※	平日での4日間の開催は少し長いです。平日3日かもしくは平日3日+週末1日はたすか